

令和3年度（2021年度）以降の方向性と
商工観光分野を中心とした「地域ビジョン」の策定について（案）

2019.1～

地域振興のための観光基本方針をよりどころとして、
町・商工会が連携・主導し、先行的に取り組みを展開

取組内容

(1) 推進体制の構築	(2) 中核的な人材の育成(確保)	(3) ハード・ソフト両面の環境整備
-------------	-------------------	--------------------

一定完了 ※資料 No. 1-2、No2 参照



調整会議が設置されたことにより、町、みえ熊野古道商工会、マネジメント法人としてのツーリズムみはま（DMC法人）と構成団体をはじめとした多様な関係者との協同による推進体制が始動



2021（令和3年）～

整えられた推進体制のもと
商工観光分野を中心とした「地域ビジョン」を
町・商工会・地域の多様な主体・関係者等が共有し、役割を調整
・明確化したうえで連携し、持続的・戦略的に取り組みを展開

取組内容

1. 令和3年度中を目途として、商工観光分野を中心とした「地域ビジョン」を町及び（一社）ツーリズムみはま（マネジメント法人）が、当会議幹事会における協議を経たうえで策定する。
2. 各主体等の役割については、「地域ビジョン」の策定段階において、適時、調整・明確化する。
3. 推進体制、マーケティングセンター（DMC）及び観光インフラの運用などの公益的な分野に関しては、適切な範囲内において、町が財政面から負担し下支えする。
4. 令和3年度については、地域ビジョンの策定年度のため、主に町・みえ熊野古道商工会・（一社）ツーリズムみはまにおいて、現時点で想定される主な役割に応じた施策を展開する。

以上

令和3年度にむけて検討中の主な取組内容 [町]

現在策定作業を進めている御浜町次期総合計画に基づき、数十年先の将来を見据えて、民間活力の育成・支援、人材育成、体制づくり、道標・看板等の整備などの地道な取り組みを継続

(1) 「地域ビジョン」の策定

※(一社)ツーリズムみはま(マネジメント法人)との協同

(2) 七里御浜 TIC の適切な運用

- ① 観光インフォメーション(案内所)の構築業務が完了したため、指定管理者の業務範囲に観光インフォメーションの運用業務を含めることで管理を一体化し、効率化と多機能化を図る。(365日英語対応可能・無休は継続。一部業務(観光案内(トラベルデスク含む)、トイレ清掃等)の再委託は認める。)

(参考) 検討中の方策

R2:[延べ4名(施設管理1+観光案内3(内協力隊1))+[非常勤の観光案内管理1名]

↓

R3:[延べ4名(施設管理1+観光案内3(内協力隊2))]

※実際の配置人数は、委託先の判断に委ねられているため、ここでお示ししている町の積算上の人数と実際の配置人数とが異なっている場合があります。

- ② 施設の有効活用と収益性を高める工夫を促進する。

(3) 道の駅の機能強化の継続 (RV専用駐車区画の整備を検討中)

(4) 熊野古道道標等の継続的な整備・適切な保全管理体制の構築

(5) 商工振興の充実、推進体制や取組み全体に対する財政面からの下支え

など

参考：観光費(令和2年度当初予算)

※一般会計当初予算額5,046,000千円に対する観光費の構成割合1.5%

七里御浜TIC(施設管理)	17,000千円	} R3 上記(2)の①と②
〃(観光案内所構築・運用)	18,493千円	
DMC候補法人育成補助金(CRM構築含む)	12,200千円	
地域おこし協力隊関係	10,890千円	
地域ポイントシステム維持費負担金	3,300千円	
ツーリズム産業支援事業費補助金	2,000千円	
観光施設等維持管理費	6,246千円	
その他	3,157千円	
合計	73,286千円	

→2年間の先行的な取組みが一定完了したため、R3年度からは適切に抑制

令和3年度にむけて検討中の主な取組内容 [商工会]

【創業（第2創業、継業含む。）支援事業】

- (1) 創業支援の継続

【対応力強化事業】

- (2) FIT等対応力、コロナ対策などへの支援

【地域経済循環促進事業】

- (3) 地域経済循環の促進

[現在制作中]

- ①加盟飲食店ショッピングカード・チラシ（KiiCard加盟飲食店と共同発行）

令和3年度にむけて検討中の主な取組内容 [(一社)ツーリズムみはま]

①【地域マーケティングセンター（DMC）事業】

(1)「地域ビジョン」の策定 ※町との協同

※課題：「自立した持続可能な地域」を実現するために、数十年先を見据えて、人口の減少に比例して減っていく地域内消費を補う術を備える。

(2) データ把握による地域内消費等の把握、地域内経済循環率向上対策

※データ(例) ・KiiCard データ (取扱額 (消費額)、会員数等)
・観光案内データ (利用者数等、発地・行先情報等)
・宿泊データ (宿泊者数等)
・アンケート調査による収集データ (ニーズ、客単価等)
→参考別添：KiiCard マーケティングレポート他

(3)「KiiCard (キイカード)」を活用した地域のCRM構築の促進

②【着地型商品の収益化事業】

(4) 対旅行者サービス・商品の開発・販売

[現在開発中]

- ①おいしい朝霧サイクリングツアー
- ②海を感じる世界遺産熊野古道サイクリング&ウォーキングツアー

③【その他事業】

(5) 七里御浜 TIC 指定管理業務 (観光インフォメーション含む。) の実施 (受託)

※参考：現行の人員体制

2名：マーケティングマネージャー1名、事務局スタッフ1名

+

2名：地域おこし協力隊 (主に着地型旅行商品の収益化事業に挑戦中)